

授業科目名	世界の言語と文化	科目コード	K0302L05
英文名	World Languages and Cultures		

科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 - 国際化対応
------	------------------------

職名	教授	担当教員名	福島 美枝子
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	金曜日	時限	2限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>世界の言語と文化について学び、異文化間コミュニケーションの面白さや難しさ、そして多文化共生の重要性について考えます。「言語」から見た世界と日本、および「文化」概念について学んだ後、フランスなどについてDVDで学び、さらにインド、韓国、アメリカ、ベトナム、ブラジル、中国について外部招聘講師の講義によって学びます。それぞれの国のことば、文化、社会について知識を深め、同時に外国の人々の目に映る日本や富山について考えます。（外部講師による授業は講師の都合により国や順番を変更する場合があります。）</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	多言語・多文化の世	言語の系統	言語の種類	諸外国探訪	多文化共生
-------	-----------	-------	-------	-------	-------

到達目標	言語の系統, 類型, 文化概念について学んだことを平易な言葉で表現することができる。
	講義内容を通して対象国について関心を高め、疑問や課題に取り組むことができる。
	授業を通して得た各自の課題に関して調査・研究を遂行できる。できるだけ主体的、対話的で深い学びにすることを求める。

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	「人」としての資質・能力（人間性の向上）	21世紀を生きる社会人としての資質・能力（社会性の向上）
カリキュラムポリシー	1.子ども育成の教養	

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(1) 科目紹介 (2) 世界のあいさつことば～その意味は？ (3) 富山県在住の外国籍の人々	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	(1) 言語から見た世界と日本～系統（語族）と類型	
	【予習】世界の言語予習ワークシート	20分
	【復習】言語の系統と類型に関する学習内容の復習（次回小テスト）	30分
第3回	DVD視聴 (1)外国語入門編 (2) 世界遺産探訪	
	【予習】（1）関心のある外国語について旅行者用フレーズを調べる	30分
	【復習】世界遺産についての学習内容の復習	30分
第4回	ビデオ英語教材による世界探訪：インドとフランス～国を見る視点について	
	【予習】インドとフランスについて既知事項をまとめてみよう	30分
	【復習】インドとフランスについて新しく知ったことを復習し、さらに知りたいことを考えてみよう	30分
第5回	インドのことばと文化（外部招聘講師による講義）	
	【予習】インドについて既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	20分
	【復習】講義後の感想や疑問をまとめてみよう	40分
第6回	韓国のことばと文化（外部招聘講師による講義）	
	【予習】韓国について既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	30分
	【復習】講義後の感想や疑問をまとめてみよう	30分
第7回	アメリカのことばと文化（外部招聘講師による講義）	
	【予習】アメリカについて既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	30分
	【復習】講義後の感想や疑問をまとめて書いてみよう	30分
第8回	ブラジルのことばと文化（外部招聘講師による講義）	
	【予習】ブラジルについて既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	20分
	【復習】講義後の感想や疑問をまとめて書いてみよう	40分
第9回	ベトナムのことばと文化（外部招聘講師による講義）	
	【予習】ベトナムについて既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	30分
	【復習】講義後の感想や疑問点をまとめて書いてみよう	30分

	グループ研究プロジェクト（１）立案と資料収集	
第10回	【予習】研究テーマを考えてみよう	30分
	【復習】資料収集を始める	60分
	中国のことばと文化（外部招聘講師による講義）	
第11回	【予習】中国について既知っていることやこれから知りたいことをまとめて書いてみよう	30分
	【復習】講義後の感想や疑問をまとめて書いてみよう	30分
	外国にルーツを持つ子ども達への支援について	
第12回	【予習】県内在住の人々と子ども達の問題について考えてみよう	30分
	【復習】「多文化共生」についてあなた自身の考えをまとめてみよう	40分
	グループ研究プロジェクト（２）まとめと発表準備	
第13回	【予習】グループごとにまとめの準備	60分
	【復習】発表準備	60分
	グループ研究 成果発表会（１）およびフィードバック	
第14回	【予習】発表の準備とリハーサル	60分
	【復習】他のグループから学んだことをまとめる	30分
	グループ研究 成果発表会（２）およびフィードバック	
第15回	【予習】発表の準備とリハーサル	60分
	【復習】他のグループから学んだことをまとめる	30分
	期末試験（言語の系統・類型などに関する事項の説明・多文化共生または異文化間コミュニケーションに関するエッセイ）	
第16回	【予習】1学期間の学びをもとに知識と考えをまとめる	60分
	【復習】研究発表と期末試験の振り返り	30分

評価方法	1. 平常点 (授業での活動・課題・振り返り) (20%) 2. 期末試験 (40%) 3. グループ研究 (40%)		
使用資料 <テキスト>	授業の中でプリント教材配付。ビデオやDVDの視聴も行ないます。	使用資料 <参考図書>	適宜授業で紹介します。
授業外学修等	授業外学修は復習を中心にします。毎回学んだ内容と疑問点をノートにまとめ、調査・研究活動につないでいくことを求めます。		
授業外質問方法	・研究室 (#311) での面談 または Eメールでの連絡 mifuku@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー	火曜日 2限		